

# 安比高原で森林教室を行いました



安比高原の森林散策開始

8月24日（水）、八幡平市安比高原にて八幡平市立安代小学校5学年児童17名へ森林教室を行いました。

当日は、曇りの天候でしたが、雨に降られることもなく、ブナ二次林や牧場を約2時間散策し、「ウォッチングビンゴ」（16マス内に記されている樹木・虫・植物の実などを探すゲーム）を行いながら、安比の森林について学習しました。



ブナ二次林での樹木観察

前回の森林教室で、「こども樹木博士」検定を行った成果もあり、樹木の名前を覚えていてくれた児童が多く、質問すると大きな声で答えてくれました。

雨上がりだったこともあり、蚊の攻撃が激しかったのですが、虫除けスプレーを「これでもかっ!」というくらい吹きつけながら、頑張ってくれました。

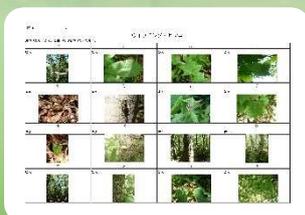


蚊に刺されながらも頑張りました

ウォッチングビンゴの結果は、全員が16問全問正解となり、あらためて児童の観察力に驚かされました。

牧場での散策では、放牧中の馬5頭とのふれあいを経験してもらい、馬に直接接触して毛並みや生態について安比高原ふるさと倶楽部の方にご説明いただき、児童には大変貴重な体験となりました。

新型コロナウイルス感染状況は未だ収束の兆しが見えませんが、今後も感染防止措置を徹底しつつ森林教室を継続していきます。



ウォッチングビンゴシート

